

2021年10月17日 学習の森中ノ沢溪谷森林公園報告 ver 1 6

R—kanro sugite 03.10.17

0 1 暦の上では寒露過ぎて

秋が深まり野草に冷たい露が結ぶ、もうすぐ霜降。今取り組んでいるのは10月24日開催予定の「秋の自然観察会」へ向けての準備。

10月14日に森林公園を訪れたらグリーンハウス神田管理人から自宅脇植栽サルナシの実が、もうすぐ熟れる頃ということで自然の恵みを分けていただいた。

0 2 この樹は中ノ沢集落の道路に面しているが、実は樹木の葉と蔓の影にひっそりと隠れて教えてもらわなければそれと判別できない状態になっている。教えて貰ってからは朝早くにどのくらい大きくなったかと時折車を止めて成長の姿を撮ってきた。

遡ること遥かに昔、少年だった頃の話。それからどのくらいの時間が経ったことだろう。高校生時代を郷里の釧路で過ごした。高校の同級生と釧路駅から大楽毛駅へ、そこから歩いて大楽毛の山裾まで、サルナシの実（現地名ではコクワと称した）採取目的に向かった。あの頃味わった秋の自然の恵み、甘酸っぱい味覚を思い出す。

0 3 さて、本題に戻って、サルナシの樹上に生っている姿と、採取後熟れるのを待っている姿をお見せしましょうか。



DSC_6130 サルナシの実 中ノ沢民家
R03.07.25AM1050.jpg



熟れるのを待っている
DSC_1014 サルナシの実
R031014AM0700.JPG